

シート No.

AQFRE 001 廃棄物

廃油中の塩素分析

1/2

対応機種: AQF-100

検出方法: イオンクロマトグラフ法

関連規格:

廃油では環境への配慮からハロゲンの含有量を知ることはとても重要です。試料を安全に燃焼する自動試料燃焼装置 AQF-100とイオンクロマトグラフを組み合わせた燃焼イオンクロマトグラフィ(CIC)システムを用いると、フッ素、塩素、臭素、ヨウ素、硫黄などの濃度を迅速、且つ正確に測定することができます。

試料名	廃油																																											
試料形状																																												
分析項目	塩素 (Cl)																																											
分析方法	<p>試料を Ar キャリアー中で熱分解後、O₂ で燃焼します。試料中のハロゲンはハロゲン化水素及びハロゲンガスとなり、硫黄は硫酸化物となります。これらの成分を吸収液に捕集し、ハロゲン化物イオンや硫酸イオンにします。この吸収液をイオンクロマトグラフに自動注入し分析します。</p> <p>分析フロー 【試料秤量】⇒【燃焼】⇒【燃焼ガス捕集】⇒【IC 分析】</p>																																											
測定条件	<p>1.AQF-100</p> <p>試料採取量 : 20 μl (トルエン希釈サンプル) 試料ボート : 石英ボート 添加剤 : 無 反応管 : 石英管 (石英綿充填) 吸収液 : 過酸化水素水溶液 モード :</p> <p>ヒーター温度 Inlet : 800°C Outlet : 1000°C ガス流量 Ar : 200ml/min O₂ : 400ml/min</p> <p>GA-100 吸収液量 : 10ml 計量管 : 100 μl 吸接管サイズ : 10ml 用 送水目盛 : 1 加湿用 Ar 流量 : 150ml/min</p> <p>ABC-100</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>1st</th> <th>2nd</th> <th>3rd</th> <th>4th</th> <th>5th</th> <th>End</th> <th>Cool</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>位置</td> <td>(mm)</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>180</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>時間</td> <td>(sec)</td> <td>120</td> <td>30</td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td>60</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>速度</td> <td>(mm/sec)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">ArTime0(sec)O₂Time600(sec)</p>										1st	2nd	3rd	4th	5th	End	Cool	位置	(mm)	100	150	180					時間	(sec)	120	30	30			60	30	速度	(mm/sec)							
		1st	2nd	3rd	4th	5th	End	Cool																																				
位置	(mm)	100	150	180																																								
時間	(sec)	120	30	30			60	30																																				
速度	(mm/sec)																																											

シート No.

AQFRE 001 廃油中の塩素分析

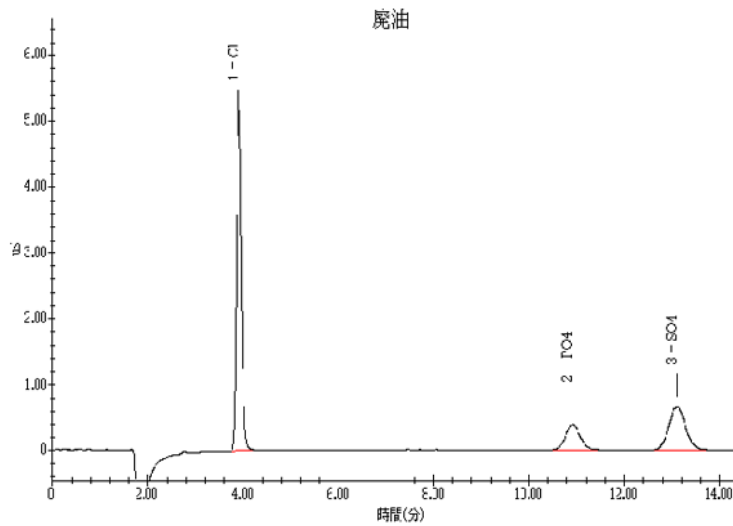
2 / 2

2.イオンクロマト

イオンクロマトグラフ : DIONEX DX-120
 カラム : DIONEX Ion Pack AG12A / Ion Pack AS12A
 溶離液 : 2.7mM Na₂CO₃ / 0.3mM NaHCO₃
 溶離液流量 : 1.50ml / min
 検出器 : 電気伝導度
 サプレッサー : SRS
 測定時間 : 15min
 導入量 : 100 μl (GA-100 の計量管より導入)
 検量線 : F Cl Br S:5ppm ~ 40ppm

分析結果

クロマトグラム



測定値

電量滴定法の測定結果とよく一致しました。

TOX 計: 電量滴定法塩素分析計

試料	塩素(%)	平均値(%)	TOX 計(%)
Sample1	5.1 ,4.9	5.0	5.3
Sample2	0.9 ,0.9	0.9	1.0

コメント

・薬品類の取り扱い: 薬品のラベル表示や安全データシートを確認し、充分注意してください。

※本シートはご参考として提供するものであり、分析値を保証するものではありません。

分析環境などによる外的要因や試料の性状を考慮し、最適条件でご使用ください。

AQF100_02_001